

芦ノ湖夏まつりウィーク

7月31日～8月6日

箱根神社御鎮座

- 7月31日 (金) 湖水祭
- 8月1日 (土) 箱根神社例大祭
- 8月2日 (日) 御神幸祭「鳳輦渡御」
ほうれんときよ
- 8月2・3日 (日・月) 箱根園サマーナイトフェスタ
- 8月3日 (月) 駒形神社例大祭
- 8月4日 (火) 湖尻龍神祭
- 8月5日 (水) 鳥居焼まつり・大神輿渡御
- 8月6日 (木) 後宴祭

1

いち

2

に

6

む

9

きゅう

花火大会に納涼船出港

芦ノ湖夏祭りウィーク

花火大会

午後8時～(7月31日～8月5日)

- 7/31 元箱根湾
- 8/1 元箱根湾
- 8/2・3 箱根園
- 8/4 湖尻湾
- 8/5 箱根湾

8/5 鳥居焼まつり



湖水祭



箱根園



湖尻龍神祭



箱根神社

1269 とは箱根神社御鎮座 1269 年大祭のことです。

お問い合わせは・箱根町総合観光案内所 tel 0460-85-5700

観光と宿のお問い合わせは <https://www.hakone.or.jp>

主催・・・芦ノ湖・芦之湯地区観光連絡協議会
 後援・・・箱根町・箱根 DMO (一財) 箱根町観光協会
 神奈川新聞
 協力・・・小田急電鉄(株)・伊豆箱根鉄道(株)

箱根芦ノ湖夏まつりウィーク花火大会マップ



芦ノ湖への交通のご案内

- JR線利用 東京 こだま(踊り子号) 小田原 芦ノ湖
バス 約60分
- 小田急線利用 新宿 ロマンスカーク 箱根湯本 芦ノ湖
バス 約40分
- 小田急箱根高速バス利用 新宿→御殿場→桃源台
→箱根園→小田急山のホテル(約2時間30分)

[箱根芦ノ湖四季の行事]

- 1月2・3日 箱根駅伝
- 1月5日 芦ノ湖湖水開き (水上スキー解禁)
- 2月2日 冬景色花火大会
- 2月3日 箱根神社節分祭わかさぎ祭り (湖上豆まき)
- 3月1日 芦ノ湖釣り解禁
- 6月13日 九頭龍神社例祭
- 10月24日 箱根元宮御神火祭 (駒ヶ岳山頂)

一 花火大会一

- 7月31日/元箱根
- 8月1日/元箱根
- 8月2,3日/箱根園
- 8月4日/湖尻
- 8月5日/箱根

1269 芦ノ湖夏まつりウィークスケジュール

(行事の日程、時間等変更になる場合がありますので、確認下さい。)

場所\期日	7月31日(金)	8月1日(土)	8月2日(日)	8月3日(月)
箱根神社、駒形神社	14:00 清祓式(箱根神社) 17:00 献燈祭(箱根神社) 18:00 湖水祭(庭上の儀)(箱根神社)	10:00 例大祭(御本殿) 箱根延年(御本殿) 剣道大会(武道場) 10:00 湯立獅子舞(神楽殿) 箱根讃歌(神楽殿) 講社大祭(御本殿)	09:00 遷御祭(箱根神社) 09:15 発輿祭(箱根神社) 09:45 渡御出発(箱根神社) 12:00 着輿遷御(箱根神社) 12:00 英霊感謝祭(箱根神社)	08:00 奉幣祭(箱根神社) 10:00 駒形神社例祭 13:00 子供神輿発輿祭(駒形神社)
町内・湖畔苑地	19:00 湖水祭(湖上の儀) 御供船出発(芦ノ湖上) 14:00 太鼓フェスティバル(お祭り広場) 20:00 湖水祭花火大会	終日 呈茶会(神楽殿前) 献華会(東脇倉)	09:45 渡御(元箱根) 10:10 湖上渡御(元箱根~箱根) 10:40 渡御(箱根) 11:05 御旅所祭(駒形神社)	13:30 子供神輿渡御(箱根~元箱根) 16:00 子供神輿着輿祭(箱根神社) 20:00 箱根園サマーナイトフェスタ 納涼花火大会
場所\期日	8月4日(火)	8月5日(水)	8月6日(木)	8月8日(土)
箱根神社、駒形神社	14:00 書道展表彰式 18:45 龍神祭(九頭龍神社本宮)	09:15 遷御祭(箱根神社) 09:30 発輿祭(箱根神社) 09:45 渡御出発(箱根神社) 10:15 お旅所祭(芦之湯) 11:00 (湖尻)	18:50 鳥居焼祭(駒形神社) 19:30 献火行列(駒形神社-箱根町内) 献火行列(駒形神社-箱根町内)	08:00 後宴祭(箱根神社)
町内・湖畔苑地	19:15 湖上御神火巡幸 19:45 御神火行列 19:50 御神火点火式 20:00 湖尻龍神祭花火大会	17:45 発輿祭(駒形神社) 18:00 大神輿渡御(箱根) 19:50 着輿祭(本部前)	13:30 鳥居清祓(芦ノ湖畔) 19:45 鳥居点火式(芦ノ湖上)	09:00 奉納弓道大会(箱根神社武道場)
花火大会は6日以降順次延期				

1 2 6 9 芦ノ湖夏まつりウィーク 7月31日~8月6日

7月31日(金) 湖水祭



湖水祭の起源

遠く奈良時代、芦ノ湖が鏡ヶ池と呼ばれていた頃のこと、夜になると九つの頭をもった恐ろしい毒龍が湖水から現われ、人々に危害を加えました。村人は毒龍の機嫌を損ねて水害や病気の流行ることをたいへん恐れていました。

このことを知った萬巻上人は、湖水に壇を設け、毒龍の心が和らぐように寝食を忘れて祈り続けました。上人と毒龍の闘いが始まると湖は真っ黒な雲に覆われ、激雷が走り、竜巻がうねり、吹き飛ばされた大木がぶつかり合い、見上げるほどの高波が何度も何度も打ち寄せました。

三日三晩たった朝のこと、あれほど荒れ狂った湖が鏡のように静かになりました。すると、上人の前に毒龍が現われ、「宝球」「錫杖」「水瓶」を捧げて今までの非を詫言、許しを乞うのでした。上人は毒龍を誅め湖中の逆杉につなぐと、たちまち「龍神」として生まれ変わり、湖水の守り神となりました。それからは、九頭龍大神として手厚くおまつりされ、毎年、箱根神社例大祭の前日七月三十一日夜に湖水祭が執り行われ、湖心にお供物（三升三合三勺の赤飯）が掛けられています。

湖水祭は例大祭の宵宮祭として、清祓式（湖水のお祓い）献灯祭に続き箱根神社の本殿東隣に鎮座する九頭龍神社新宮で行われます。お祭りは庭上の儀から湖水の神事へと進み、九頭龍大神に捧げる御供（三升三合三勺の赤飯）を積み、宮司が一人乗る御供船は、楽舟・御伴舟、二艘の見送りを受けて、夕闇の中、湖心に進みます。九頭龍大神に御供が捧げられる頃、湖上は花火と灯籠で彩られます。



太鼓フェスティバル



御供々進行列



湖水祭の花火

8月1日(土)1269箱根神社例大祭



御鎮座 1269 年を迎える箱根神社の御祭神、箱根大神の宏大無辺な御神徳に報謝する、年に一度の例大祭です。



箱根延年



湯立獅子舞

8月3日(月) 駒形神社例大祭



子供神輿渡御



駒ヶ岳の地主神を祀る駒形神社は、悠久の昔の山岳信仰に遡ると云われます。引続き「養笠明神社」、「箱根七福神毘沙門天社」の例祭が斎行されます。

8月2・3日(日・月) 箱根園サマーナイトフェスタ



箱根園で連夜行われる花火大会では色々なイベントに参加して楽しい時を過ごせます。

8月2日(日) 御神幸祭「鳳輦渡御」

御神幸祭とは、御祭神が御鳳輦にお乗りになって御巡幸され、町民の安らかな様をご覧になるお祭りです。箱根神社から元箱根の里、そして湖上を渡り、箱根関所、箱根の里内を巡り駒形神社へと古式ゆかしく列がすすみます。



湖上渡御



御巡行行列

8月4日(火) 湖尻龍神祭



湖上御神火巡幸

湖水祭に続く芦ノ湖の守護神・九頭龍大神のお祭り、九頭龍神社本宮そして湖上、湖畔での神事に続いて花火大会が催されます。



御神火点火式



龍神祭花火

8月5日(水) 鳥居焼まつり



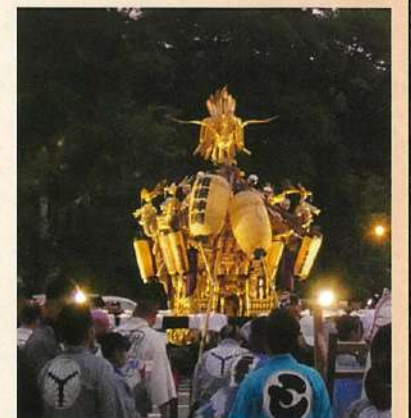
鳥居焼まつりの起り

箱根権現の御手洗池である芦ノ湖の湖水を貧しさのため汚した里人は湖水の龍神の怒りにふれ、恐ろしい疫病に悩まされました。困りきった里人は龍神の怒りを鎮めるため、その昔、男女龍が姿を現したという獅子木(今も二本、湖水に立っている)近くに鳥居を組み、荒湯駒形権現の例祭の夜、この鳥居を焚いて湖水に映る火影を龍神に捧げました。

今でも駒形神社での神事に続き、湖水に浮ぶ大鳥居二基に点火し、大鳥居、花火、灯籠の火影が湖水を美しく彩ります。



鳥居に点火



箱根神社大神輿渡御

付近の見所



1 森のふれあい館…館内はファンタジーな森の世界を生みだし、またワークショップは子どもに人気があります。



2 箱根園ミュージアム…日本初の箱根園をモチーフにしたミュージアムです。箱根園の歴史や楽しさを堪能できます。



3 箱根関所 資料館…旧箱根関所を完全復元。大前所には往時の役人の人形、資料館には往時の資料が展示されています。



4 箱根芦ノ湖成川美術館…現代の日本画を代表する平山郁夫、山本丘人などの他日産の名作・話題作を展示してあります。



5 玉村豊男ライフアートミュージアム…生活のテーマを中心に版画や水彩画の作品を展示。ライフアートが芦ノ湖は隣接するレストランです。



6 箱根神社宝物殿…箱根神社に伝わる宝物類(刀剣・絵画・彫刻・祭具・古文書等)重要資料を各種収蔵してあります。



7 箱根園水儀館…大海から湖まで世界中の魚たち大集合。楽しいイベントも催されます。



8 元箱根石仏・石塔群…国の重要文化財で精進池畔にあり、いずれも鎌倉時代の作。写真は六道地蔵です。



9 東光庵熊野権現…芦ノ湖の奥光臨にある温泉の神様です。江戸時代から湯治場として賑わい、数々の文人墨客も楽しみました。